

第 3 章 調査票

北区の子ども・子育て支援に関するニーズ調査にご協力ください (就学前の子どもの保護者用)

この調査は、子ども・子育て支援法の基本理念や子ども・子育て支援の意義に関する事項を踏まえ平成 26 年度に策定した、「北区子ども・子育て支援計画 2015」の改定にともない、区民の皆様へのニーズを把握するために行うものです。

調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりまいりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。

この調査をお願いする方は、区内に在住する就学前児童のいるご家庭から、3,000 人の方を無作為に選ばせていただきます。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いたします。

平成 30 年 10 月
東京都北区 東京都北区教育委員会

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛名のお子さんの保護者の方を「あなた」と表記しています。
- 特にことわりのない限り、封筒の宛名のお子さんについて保護者の方がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() 内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24 時間制 (例: 「午後 4 時」は「16 時」) でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当する方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- アンケートに関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

北区教育委員会事務局 子ども未来部子育て施策担当課
電話 : 03-3908-8143
FAX : 03-3908-1341

ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて 10月31日(水)までにご投函ください。

用語説明

幼稚園	学校教育法に定める、3～5 歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第 22 条)
保育所(園)	児童福祉法に定める、保育を必要とする 0～5 歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第 39 条)
認定こども園	幼稚園と保育所(園)の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもの教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第 2 条第 6 項)
さくらんぼ園発達相談室	就学前の子どもの発達に関する相談(歩き始めが遅い、言葉が遅い、落ち着きがない、友達とうまく遊べないなど)を受けている施設です。通園部門として、子ども発達支援センターとつながりがあります。
わくわくひろば (放課後子ども総合プラザ)	小学校の教室や校庭、体育館などを使い、放課後や土曜日、夏休みなどの長期休業中に開催します。専任の指導員や地域の大人たちに見守られ、子どもたちが安心して伸び伸びと過ごせる活動場所や生活の場を提供するものです。学年を越えた交流を図りながら、宿題や復習などの学習活動、体験学習、校庭遊びやスポーツなどが体験できます。登録には「放課後子ども教室(一般登録)」と「学童クラブ(学童クラブ登録)」があります。
放課後等デイサービス	放課後子ども教室(一般登録)とは、 小学校 1～6 年生のすべての児童が対象です。教室や校庭等を活動場所に、子どもたちの遊び場・学ぶ場を提供します。(自由参加・自由帰宅)利用にあたっては登録が必要です。
子どもセンター	学童クラブ(学童クラブ登録)とは、 学童クラブ(学童クラブ登録)とは、 保護者が就労等により育成が必要な家庭の児童が対象です。対象は小学校 1～3 年生の児童です。※4 年生以上は学童クラブ特例として一般登録を利用します。保護者の申請に基づき、区が利用者を決定します。
ティーンズセンター	通学中の障害児に対して、放課後や学校休業日に放課後等デイサービス事業所において生活能力向上のために必要な訓練を行うとともに、居場所づくりを行います。
はびママ(たまご・ひよこ)面接	子どもセンターは、乳幼児親子が安心して 1 日過ごせる居場所です。年間を通して乳幼児クラブ活動や子育てに関する相談事業など、乳幼児親子への支援を行っています。
はびママ学級(母親学級)	ティーンズセンターは、中高生世代の居場所を提供している施設です。
パパになるための半日コース	妊娠届出をされた方、出産後 6 か月までの方へ妊娠・出産・子育ての情報提供のため、保健師・助産師・児童館職員等が面接を行います。
産前産後セルフケア講座	妊娠・出産・赤ちゃんの世話を学ぶとともに、子育ての仲間づくりをすることを目的に実施しています。
産後ケア事業	パートナーが妊娠中の方を対象に、妊娠・出産・赤ちゃんの世話を学ぶとともに、子育ての仲間づくりをすることを目的に実施しています。
産後ショートステイ事業	安定期以降の妊婦と生後 120 日までの乳児を持つ母親を対象としてエクスサイズによる身体ケアや子育てに関する情報の提供、情報交換を行います。
安心ママヘルパー事業	生後 1 か月～6 か月の赤ちゃんとも母親のための産後専門相談などを行います。
赤ちゃん訪問・育児相談	産後 4 か月以内の方を対象に助産院等で心身をケアし、授乳・育児等の相談もできます。
乳幼児クラブ	産前産後のお母さんが、育児の不安や負担を少しでも軽減できるように、家事や育児の補助として民間事業者のヘルパーを派遣します。
北区子育てにっこりバスポート	「母と子の保健パック」中の「出生通知票」を区に送ると、ご自宅に保健師または助産師が訪問し、育児に関する相談やお母さんの産後の相談が受けられます。
子育て応援ガイドきたハビモバイル」～予約接種スケジュールナビ～	親子で楽しみながら、体験、工作、リズム遊びなどを行います。
子育て応援ハピナビ	中学生以下のお子さんがいる世帯に配布しているにっこりバスポート(カード)を区内協賛店に提示すると割引や特典が受けられる事業です。
子育て応援ハピナビ	予防接種スケジュールの自動調整機能や、知りたい情報を目的別・年齢別に検索できるなど、子育てに役立つ機能が充実しているモバイルサイトおよびアプリです。
子育て応援ハピナビ	満 1 歳を迎えるお子さんと保護者を児童館および子どもセンターに招待し、みんなで「お誕生日をお祝いする事業」です。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。記入例のように、丁目までお答えください。
(記入例：赤羽1丁目、豊島2丁目、田端3丁目、岩淵町など)

丁目

問2 あなたは北区に何年お住まいですか。(1つに○)

1. 1年未満 2. 1年以上3年未満 3. 3年以上5年未満 4. 5年以上10年未満
5. 10年以上15年未満 6. 15年以上20年未満 7. 20年以上

問3 北区にお住まいの理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 生まれるときから北区に居住し続けている 2. 職場に行きやすい(通勤に便利)
3. 親・親せきが近くに居る(同居を含む) 4. 住宅価格や家賃が手頃である
5. 医療や福祉が充実している 6. 保育・子育て支援が充実している
7. 教育環境がよい 8. 自然環境がよい
9. まちのイメージがよい 10. その他()

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問4 宛名のおさんの生年月を()内に数字でご記入ください。

平成()年()月生まれ

問5 宛名のおさんは何人きょうだいですか。宛名のおさんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。また、生年月月をご記入ください。

きょうだい数()人
きょうだいの生年月
平成()年()月生まれ 平成()年()月生まれ
平成()年()月生まれ 平成()年()月生まれ
平成()年()月生まれ 平成()年()月生まれ

問6 あなたご自身も含めた世帯の人数をお答えください。[]内に数字でご記入ください。

[]人

問7 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のおさんからみた関係をお答えください。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問8 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問9 宛名のおさんの子育て(家庭での教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係をお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問10 宛名のおさんの子育て(家庭での教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 母親 2. 父親 3. 祖父母 4. 幼稚園 5. 保育所 6. 認定こども園
7. その他()

問11 宛名のおさんの子育て(家庭での教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境は次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 母親 2. 父親 3. 祖父母 4. 幼稚園 5. 保育所 6. 認定こども園
7. その他()

問12 日頃、宛名のおさんをおみてももらえる親族・知人はいいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてももらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてももらえる
3. 日常的に子どもをおみてももらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをおみてももらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問13 子育てに関して悩んでいること、または気になることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの病気 2. 養育・発達が他の子と比べ遅れていると思う
3. 食事や栄養 4. 子どものしつけの方法がよくわからない
5. 子どもとの接し方に自信がもてない 6. 子どもとの時間を十分に取れない
7. 子どものほめ方やしかり方がよくわからない 8. 子どものことで話し相手や相談相手がいらない
9. 仕事や自分のやりたいことが十分できない 10. 子どもの教育
11. 登園拒否など 12. 子どもの友達つきあい(いじめを含む)
13. 子育て・教育費の経済的負担 14. その他()
15. 特になし

問14 宛名のおさんの子育て(家庭での教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所はありますか。(1つに○)

1. いる/ある 2. いない/ない 3. 不明 4. その他()

問14-1は、問14で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。

問14-1 おさんの子育て(家庭での教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者 2. 祖父母等の親族
3. 友人や知人 4. 近所の人
5. 児童館(子どもセンター) 6. 子ども家庭支援センター(育ち愛ほっと館)
7. さくらんぼ園発達相談室 8. 健康支援課各健康支援センター
9. 保育園の先生 10. 幼稚園・認定こども園の先生
11. 民生委員・児童委員 12. かりつけの医師
13. インターネットの相談サイト 14. 教育総合相談センター
15. その他()

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は(2)をご記入ください】(1つに○)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

【(1) -①へ】

【(2)へ】

(1) -①、②は、問 15 (1) で「1」から「4」(就労している)に○をつけてうかがいます。

(1) -① 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご
記入ください。

1週当たり()日 1日当たり()時間

(1) -② 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休
業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のよ
うに、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻()時 帰宅時刻()時

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】(1つに○)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、
産休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、
産休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しており、
産休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しているが、
産休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

【(2) -①へ】

(2) -①、②は、問 15 (2) で「1」から「4」(就労している)に○をつけてうかがいます。

(2) -① 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・
介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入
ください。

1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) -② 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の
方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、
24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻()時 帰宅時刻()時

問 16 は、問 15 の (1) または (2) で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけてう
かがいます。

問 16 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに○)

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(フルタイム)以外をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(フルタイム)以外をやめて子育てや家事に専念したい

問 17 は、問 15 の (1) または (2) で「5」以前は就労していたが、現在は就労していない または「6」こ
れまで就労したことがない」に○をつけてうかがいます。それ以外の方は、問 18 へお進みください。

問 17 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、該当する()内には数字をご
記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事・病氣療養などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番の子どもが()歳になったら就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等(「1」以外)

→1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親

1. 子育てや家事・病氣療養などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番の子どもが()歳になったら就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等(「1」以外)

→1週当たり()日 1日当たり()時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでの「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問18-1に示した事業が含まれます。

問18 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(1つに○)

1. 利用している ---▶▶【問18-1へ】 2. 利用していない ---▶▶▶【問18-5へ】

問18-1から問18-4は、問18で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問18-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の施設や事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
 2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
 3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
 4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
 5. 小規模保育事業所 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
 6. 家庭的保育 (保育ママ：保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
 7. 事業所内保育事業所 (企業が従業員の子どもと地域の子どもを一緒に保育する施設)
 8. 認証保育所 (認可保育所ではないが、東京都が認証した施設)
 9. その他の認可外の保育施設
 10. 居宅訪問型保育 (ハビリーターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
 11. ファミリー・サポート・センター事業 (地域住民が子どもの送り迎えなどをサポートする事業)
 12. その他 ()

問18-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間 (何時から何時まで)かを、() 内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず (例) 09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

- (1) 現在
 1週当たり () 日 1日当たり () 時間 () 時～() 時
 (2) 希望
 1週当たり () 日 1日当たり () 時間 () 時～() 時

問18-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。(1つに○)

1. 北区内 2. 他の区市町村

問18-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由は次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため
 2. 子育て (家庭での教育を含む) をしている方が現在就労している
 3. 子育て (家庭での教育を含む) をしている方が就労予定である/求職中である
 4. 子育て (家庭での教育を含む) をしている方が家族・親族などを介している
 5. 子育て (家庭での教育を含む) をしている方に病気や障害がある
 6. 子育て (家庭での教育を含む) をしている方が学生である
 7. その他 ()

問18-5は、問18で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問18-5 利用していない理由をお答えください。あてはまる番号1つに○をつけ、該当する () 内には数字をご記入ください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
 4. 利用したいが、教育・保育の事業に空気がない
 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
 8. 子どもがまだ小さいため () 歳くらいになったら利用しようと考えている
 9. 自分 (もしくは配偶者) が育児休業中のため () 歳くらいになったら利用しようと考えている
 10. その他 ()

問19は、すべての方にうかがいます。

問19 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)
 なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(例) 認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
 2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
 3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
 4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
 5. 小規模保育事業所 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
 6. 家庭的保育 (保育ママ：保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
 7. 事業所内保育事業所 (企業が従業員の子どもと地域の子どもを一緒に保育する施設)
 8. 認証保育所 (認可保育所ではないが、東京都が認証した施設)
 9. その他の認可外の保育施設
 10. 居宅訪問型保育 (ハビリーターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
 11. ファミリー・サポート・センター事業 (地域住民が子どもの送り迎えなどをサポートする事業)
 12. その他 ()
 13. 利用する予定なし (家庭で保育する)

問19-1は、問19で利用したい教育・保育事業がある人にお聞きします。「13. 利用する予定なし (家庭で保育する)」だけに○をつけた方は、問20へお進みください。

問19-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(1つに○)

1. 北区内 2. 他の区市町村

問19-2は、問19で「1」または「2」に○をつけ、かつ「3」から「12」にも○をつけた方におたずねします。それ以外の方は、問20へお進みください。

問19-2 特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) の利用を強く希望しますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

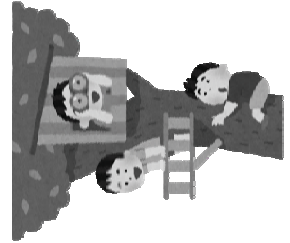
宛名のお子さんの地域の地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 20 宛名のお子さんは、現在、育ち愛ほっと館や児童館（子どもセンター）で実施している地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
1 週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
2. 上記以外の親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報を受けたりする場（具体名： ）
1 週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
3. 利用していない

問 21 問 20 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい
1 週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
- 2.すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週当たり 更に（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり 更に（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない（その理由： ）



問 22 下記の事業を知っていたり、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。また、利用したことがある事業については、満足度を教えてください。※表紙裏に用語説明があります。
(①～⑰の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、該当する番号に○)

	A 認知度			B 利用意向		C 利用満足度 (利用したことがある人のみ)				
	1 知っていて、利用したことがある	2 知利用しているが、利用したことはない	3 知らなかった	1 今利用したい	2 今利用したくない	1 満足している	2 やや満足している	3 どちらでもない	4 やや不満足である	5 不満足である
【記入例】 ①はひまママ学級、はひママ（たまご・ひよこ）面接、ハバになるための半日コース	①	2	3	①	2	①	2	3	4	5
①はひまママ学級、はひママ（たまご・ひよこ）面接、ハバになるための半日コース	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
②産前産後セルフケア講座、産後ケア事業、産後サポートステイ事業	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
③安心ママヘルパー	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
④赤ちゃん訪問・育児相談	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑤健康推進課各健康支援センターの情報・相談サービス	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑥子ども家庭支援センター（育ち愛ほっと館）の子育て支援（子どもと家庭の総合相談、遊びのひろば、虐待相談・通告）	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑦教育総合相談センターの教育相談	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑧幼稚園の子育て支援（地域教育事業・未就園児対象の事業・園庭開放等）	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑨保育園の子育て支援（ふれあい給食・育児相談・フール遊び・園庭開放・行事参加など）	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑩児童館（子どもセンター）の子育て支援（乳幼児クラブ等）	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑪地域子育て会い事業（児童館（子どもセンター）と保育園が連携して地域で行う子育て支援事業）	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑫北区子育てガイドブック・北区子育てマップ・子どもたちの育つ姿・さだくのようちえん（区が発行している子育て情報冊子）	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑬赤ちゃん休けい室（赤ちゃんのおおつまずきや授乳などができる簡易スペースを庁舎・区民施設・児童館を中心に設置）	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑭さくらんぼ園発達相談室	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑮北区子育てにっこりバスポート	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑯子育て応援ガイド「きたハピモバイル」～予防接種スケジュールナビ～	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5
⑰みんなでお祝い輝きパーティー	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5

問 22-1 は、問 22 のいずれかの事業の C 利用満足度で「4」「5」に○をつけた方にかがいます。

問 22-1 不満だと思った事業の番号と理由を具体的に記入してください。

事業番号	不満だと思った理由

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 23 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけて、(一時的な利用は除きます) 希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。期間は、必ず(例) 09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

- (1) 土曜日
1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい } 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
3. 月に 1～2 回は利用したい
- (2) 日曜・祝日
1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい } 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
3. 月に 1～2 回は利用したい

問 23-1 は、問 23 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

- 問 23-1 毎週ではなく、月に 1～2 回は利用したい理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)
1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要のため
4. 息抜きのため
5. その他 ()

問 24 は、「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問 24 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。あてはまる番号 1 つに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。期間は、必ず(例) 09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい } 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい

問 24-1 は、問 24 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

- 問 24-1 毎日ではなく、週に数日利用したい理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)
1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要のため
4. 息抜きのため
5. その他 ()

宛名のお子さんの病気の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 25 は、平日の定期的な教育・保育の事業を利用していただくと答えた保護者の方(問 18 で 1 に○をつけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 26 にお進みください。

問 25 この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(1 つに○)

1. あった ---▶【問 25-1 へ】 2. なかった ---▶【問 26 へ】

問 25-1 は、問 25 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も () 内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください)。

対処方法	日数(年間)
1. 母親が休んで子どもを看た	() 日
2. 父親が休んで子どもを看た	() 日
3. 母親または父親のうち就労していない方が子どもを看た	() 日
4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	() 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日
6. ベビーシッターを利用した	() 日
7. 仕がなく子どもだけで留守番をさせた	() 日
8. その他 ()	() 日

【問 25-2 へ】

【問 25-5 へ】

問 25-2 は、問 25-1 で「1 から「3」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 25-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても () 内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ---▶【問 25-3 へ】
2. 利用したいとは思わない ---▶【問 25-4 へ】

問 25-3 は、問 25-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-3 上記の目的でお子さんを迎える場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 他の施設(例: 幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民または事業者が子どもの家庭で保育する事業
4. その他 ()

問 25-4 は、問 25-2 で「2. 利用したいとは思わない」と思われた方にうかがいます。

問 25-4 利用したいとは思わない理由は次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自宅で対応できるため
2. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 親が仕事を休んで対応する
8. その他 ()

問 25-5 は、問 25-1 で「4」から「8」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 25-5 の際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで見たか」と思われませんか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、「4」から「8」の日数のうち仕事を休んで見たかかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで見たか () 日 ---▶ 【問 26-6】
2. 休んで看ることは不可能 ---▶ 【問 25-6-6】

問 25-6 は、問 25-5 で「2. 休んで看ることは不可能」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-6 休んで看ることは不可能と思う理由は次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない 2. 自営業なので休めない ()
3. 休暇日数が足りないの休めない 4. その他 ()

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
うかがいます。

問 26 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1 年間の利用日数(おおよそ)も () 内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数(年間)
1. 一時預かり (保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	() 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	() 日
3. 短期入所生活援助事業(ショートステイ) (児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業)	() 日
4. ファミリー・サポート・センター事業 (地域住民が子どもの送り迎えなどをサポートする事業)	() 日
5. 夜間看護等事業: トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業)	() 日
6. ハビリーシッター	() 日
7. その他 ()	() 日
8. 利用していない	() 日

問 26-1 は、問 26 で「8. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 26-1 現在利用していない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるかどうかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他 ()

問 27 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい問 26 で示した事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を () 内に数字でご記入ください)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用意向・目的		日数(年間)	
1. 利用したい	---▶ 【問 27-1-1】	計	() 日
1	私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)	()	日
2	冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	()	日
3	不定期の就労	()	日
4	その他 ()	()	日
2. 利用する必要はない ---▶ 【問 28-1】			

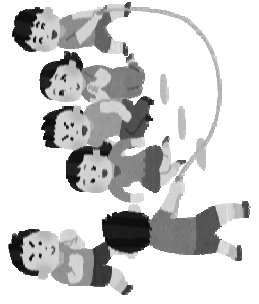
問 27-1 は、問 27 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 27-1 問 27 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。(あてはまるものすべてに○)

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例: 幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例: 地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所(例: ファミリー・サポート・センター事業等)で子どもを保育する事業()
4. その他 ()

問 28 この 1 年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか(預け先が異つたらなかった場合も含みます)。あった場合は、この 1 年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も () 内に数字でご記入ください。

	対処方法	泊数(年間)
1. あった	1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	() 泊
	2 短期入所生活援助事業(ショートステイ(児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業))や夜間看護等事業(トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間に子どもを預かる事業))を利用した	() 泊
	3 2以外の保育事業(認可外保育施設、ハビリーシッター等)を利用した	() 泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番させた	() 泊
	6 その他 ()	() 泊
2. なかった		() 泊



宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。 ※表紙裏に用語の説明があります。

⇒宛名のお子さんが5歳未満の方は問33へ

問29 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）＜児童クラブ（学童クラブ登録）＞」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらいい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらいい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらいい
4. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）＜放課後子ども教室（一般登録）＞	週（ ）日くらいい
5. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）＜児童クラブ（学童クラブ登録）＞	週（ ）日くらいい
	→下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター事業	週（ ）日くらいい
7. 放課後等デイサービス	週（ ）日くらいい
8. その他（公園など）	週（ ）日くらいい

問30 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）＜児童クラブ（学童クラブ登録）＞」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらいい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらいい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらいい
4. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）＜放課後子ども教室（一般登録）＞	週（ ）日くらいい
5. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）＜児童クラブ（学童クラブ登録）＞	週（ ）日くらいい
	→下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター事業	週（ ）日くらいい
7. 放課後等デイサービス	週（ ）日くらいい
8. その他（公園など）	週（ ）日くらいい

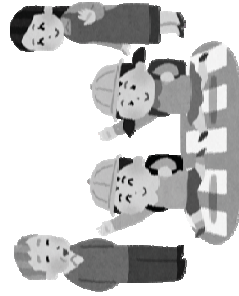
問31 問32は、問29または問30で「5. わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）＜児童クラブ（学童クラブ登録）＞」に○をつけた方にかかっています。

問31 宛名のお子さんについて日曜日・祝日に、「わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）＜児童クラブ（学童クラブ登録）＞」の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内にご記入ください。時間は必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		（ ）時から（ ）時まで
3. 利用する必要はない		

問32 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の「わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）＜児童クラブ（学童クラブ登録）＞」の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内にご記入ください。時間は必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		（ ）時から（ ）時まで
3. 利用する必要はない		



すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 33 子どもが原則 1 歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 2 歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、また、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあります。そのことをご存じでしたか。（1 つに〇）

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 34 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号 1 つに〇をつけてください。また、取得していない方はその理由を記入してください。

母親（1 つに〇）	父親（1 つに〇）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んであてはまるものすべてをご記入ください）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んであてはまるものすべてをご記入ください）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3.（産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. その他（ ）

問 34-1 は、問 34 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。それ以外の方は、問 35 へお進みください。

- 問 34-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（1 つに〇）
- (1) 母親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した
- (2) 父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

問 34-2 から問 34-4 は、問 34-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 34-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに〇をつけてください。 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

- (1) 母親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

- (2) 父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

問 34-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたいですか。（ ）内に数字をご記入ください。

- (1) 母親
- 実際の職場復帰の時期（ ）歳（ ）ヶ月 希望の職場復帰の時期（ ）歳（ ）ヶ月
- (2) 父親
- 実際の職場復帰の時期（ ）歳（ ）ヶ月 希望の職場復帰の時期（ ）歳（ ）ヶ月

問 34-4 お勤め先に、育児のために 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたいと思いますか。（ ）内に数字をご記入ください。

- (1) 母親
- （ ）歳（ ）ヶ月
- (2) 父親
- （ ）歳（ ）ヶ月

問 34-5 は、問 34-3 で実際と希望の職場復帰の期間が異なる方にうかがいます。

問 34-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

- (1) 「希望」より早く復帰した方（あてはまるものすべてに〇）
- ①母親
1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. 長期で育児休業を取得すると、業務に支障がでるため 6. その他（ ）
- ②父親
1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. 長期で育児休業を取得すると、業務に支障がでるため 6. その他（ ）

(2) 「希望」より早く復帰した方 (あてはまるものすべてに○)

① 母親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が悪化しなくなったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていないなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

② 父親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が悪化しなくなったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていないなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

問 34-6は、問 34-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかがいます。

問 34-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

(1) 母親

1. フルタイムで働きたかったため、利用する必要がなかった
2. もともと短時間勤務だったので、利用する必要がなかった
3. 利用した
4. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)

(2) 父親

1. フルタイムで働きたかったため、利用する必要がなかった
2. もともと短時間勤務だったので、利用する必要がなかった
3. 利用した
4. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)

問 34-7は、問 34-6で「4. 利用しなかったが、利用できなかった(利用できなかった)」と回答した方にかがいます。

問 34-7 短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が多かった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が多かった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

問 34-8は、問 34-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にかがいます。

問 34-8 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる子どもを預ける事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に職場復帰しますか。
(1つに○)

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に職場復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に職場復帰したい

子育て全般についてうかがいます。

問 35 今後も、北区内で子育てをしたいと思えますか。(1つに○)

1. ずっと北区内で子育てをしたい
2. 当分の間は北区内で子育てをしたい
3. できれば北区内以外の区市町村で子育てをしたい
4. 近いうちに転出するつもりである
5. その他 ()

問 36 あなたは、子育てが楽しいですか。(1つに○)

1. とても楽しい
2. 楽しいこともあるが楽しいことの方が多い
3. 楽しいこともあるがつまらないことの方が多い
4. とてもつまらない

問 37 宛名のお子さんとかかわる時間(会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなど)はだいたいどのくらいありますか。(母親、父親とも平日と休日に分けてそれぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。)

(1) 母親

平日 (1つに○)	休日 (1つに○)
1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30分くらい	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	3. 1時間くらい
4. 2時間くらい	4. 2時間くらい
5. 3時間くらい	5. 3時間くらい
6. 4時間以上	6. 4時間以上

(2) 父親

平日 (1つに○)	休日 (1つに○)
1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30分くらい	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	3. 1時間くらい
4. 2時間くらい	4. 2時間くらい
5. 3時間くらい	5. 3時間以上
6. 4時間以上	6. 4時間以上

問 38 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。(1つに○)

1. 子どもを預けることができるぐらいの仲間がいる 2. 話をする仲間がいる
3. いない

問 39 あなたは子育てサークルなどのグループ活動に参加していますか。(1つに○)

1. 参加している 2. 参加していない

問 39-1 は、問 39 で「2. 参加していない」と回答した方におたずねします。

問 39-1 参加していない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 既に他の仲間がいる 2. 親同士の人間関係が難しい 3. 参加する機会がない
4. グループに関する情報がない 5. 必要がない(興味がない) 6. その他()

問 40 子育てに関する情報は、どちらから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 親族(親・兄弟姉妹など) 2. 近所の人、知人、友人
3. 子育てサークルの仲間 4. 区役所の窓口
5. 保育園、幼稚園、認定こども園、学校 6. 子ども家庭支援センター(育ち愛ほっと館)
7. 健康推進課各健康支援センター 8. 教育総合相談センター
9. 児童館(子どもセンター) 10. 北区ニュース(広報誌)
11. テレビ、ラジオ、新聞 12. 市販の子育て情報誌、育児書
13. インターネット 14. 北区子育て応援ガイド「きたハビモバイル」
15. 子育て支援メール 16. その他()
17. 情報の入手段がわからぬ

問 41 子育てをする人にとって、地域の支えは重要だと思いますか。(1つに○)

1. とても重要だと思う 2. やや重要だと思う
3. どちらとも言えない 4. あまり重要ではないと思う
5. まったく重要ではないと思う 6. わからない

問 42 安心して子育てをするためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる
2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす
3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる
4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる
5. 子どもと親と一緒にできる活動を増やす
6. 地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる
7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする
8. その他()
9. 特に必要ない

問 43 あなたの家庭では、宛名のお子さんに対して次のような接し方をすることがありますか。

(①~⑧ごとにそれぞれ1つに○)

	よくある	たまにある	したことがある	全くない
① 子どもを加減せず感情まかせにたたく	1	2	3	4
② 子どもが傷つくような言葉、存在を否定するような言葉を言う	1	2	3	4
③ 子どもの言葉を無視し続ける	1	2	3	4
④ 子どもを突き飛ばしたり、投げたりする	1	2	3	4
⑤ 子どもに物を投げつける	1	2	3	4
⑥ 子どもに食事を与えない	1	2	3	4
⑦ 子どもを入浴させないなど不潔にさせる	1	2	3	4
⑧ 子どもを屋外や車の中に長時間放置する	1	2	3	4

問 44 世帯の年収は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

1. 200万円未満 2. 200万円以上~300万円未満
3. 300万円以上~400万円未満 4. 400万円以上~500万円未満
5. 500万円以上~600万円未満 6. 600万円以上~700万円未満
7. 700万円以上~800万円未満 8. 800万円以上~900万円未満
9. 900万円以上~1,000万円未満 10. 1,000万円以上

問 45 北区における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまる番号に○をつけてください。(1つに○)

満足度が低い ←	1	2	3	4	5	→ 満足度が高い
----------	---	---	---	---	---	----------

問 45-1 は、問 45 で「4」「5」と回答した方にかがいます。

問 45-1 満足度が高いと思っただ理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 住環境がよい 2. 自然環境がよい
3. 交通機関が便利 4. 保育園などに入りやすい
5. 幼稚園などに入りやすい 6. 保育サービスが充実している
7. 公園や児童館(子どもセンター)など子どもの遊び場が多い 8. 近所つきあいや地域活動が盛ん
9. 地域の子育てネットワークができていて 10. 子育てに関する情報が得やすい
11. 事故や犯罪が少なく安全 12. 学校教育が充実している
13. 放課後対策が充実している 14. 医療機関が充実している
15. その他()

問 45-2は、問 45 で「1」「2」と回答した方にかかいます。

問 45-2 満足度が低いと思った理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1. 住環境がよくない | 2. 自然環境がよくない |
| 3. 交通機関が不便 | 4. 保育園に入りにくい |
| 5. 幼稚園に入りにくい | 6. 保育サービスが充実していない |
| 7. 公園や児童館(子どもセンター)など子どもの遊び場が少ない | 8. 近所つきあいや地域活動が盛んではない |
| 9. 地域の子育てネットワークができていない | 10. 子育てに関する情報が得にくい |
| 11. 事故や犯罪が多く危険 | 12. 学校教育が充実していない |
| 13. 放課後対策が充実していない | 14. 医療機関が充実していない |
| 15. その他 () | |

問 46 北区における子育て環境や支援は「北区に住み続けたい」もしくは「新たに北区に住みたい」という理由になると思いませんか。(1つに○)

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. なると思う | 2. ならないと思う | 3. わからない |
|----------|------------|----------|

問 47 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手は不要)に入れて、10月31日(水)までにお近くのポストに投函してください。

北区の子ども・子育て支援に関するニーズ調査にご協力ください (小学校1年生から6年生までの子どもと保護者用)

この調査は、子ども・子育て支援法の基本理念や子ども・子育て支援の意義に関する事項を踏まえ平成26年度に策定した、「北区子ども・子育て支援計画2015」の改定にともない、区民の皆様へのニーズを把握するために行うものです。

調査結果は、皆様の生活に密着した子育て支援を進めるための重要な基礎資料となりますので、現在の率直なお考え・希望等をお答えください。

この調査をお願いする方は、区内に在住する小学生児童のいるご家庭の中から1,000人の方を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関する内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いたします。

平成30年10月

東京都北区 東京都北区教育委員会

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛名のお子さんの保護者の方を「あなた」と表記しています。
- 特にことわりのない限り、封筒の宛名のお子さんについて保護者の方がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() 内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24時間制(例：「午後4時」は「16時」)でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当する方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- アンケートに関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

北区教育委員会事務局 子ども未来部子育て施策担当課
電話：03-3908-8143
FAX：03-3908-1341

ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒にて10月31日(水)までにご投函ください。

用語説明

わくわく☆ひろば (放課後子ども総合プラン)	小学校の教室や校庭、体育館などを使い、放課後や土曜日、夏休みなどの長期休業中に開催します。専任の指導員や地域の大人たちに見守られ、子どもたちが安心して伸び伸びと過ごせる活動場所や生活の場を提供するものです。学年を越えた交流を図りながら、宿題や復習などの学習活動、体験学習、校庭遊びやスポーツなどが体験できます。登録には『放課後子ども教室(一般登録)』と『学童クラブ(学童クラブ登録)』があります。
放課後等デイサービス	＜放課後子ども教室(一般登録)とは＞ ※調査票では「放課後子ども教室」と記載 小学校1～6年生のすべての児童が対象です。教室や校庭等を活動場所に、子どもたちの遊び場・学ぶ場を提供します。(自由参加・自由帰宅)利用にあたっては登録が必要です。 ＜学童クラブ(学童クラブ登録)とは＞ ※調査票では「学童クラブ」と記載 保護者が就労等により育成が必要な家庭の児童が対象です。対象は小学校1～3年生の児童です。※4年生以上は学童クラブ特例として一般登録を利用します。保護者の申請に基づき、区が利用者を決定します。
子どもセンター	通学中の障害児に対して、放課後や学校休業日に放課後等デイサービス事業所において生活能力向上のために必要な訓練を行うとともに、居場所づくりを行います。 子どもセンターは、乳幼児親子が安心して1日過ごせる居場所です。年間を通して乳幼児クラブ活動や子育てに関する相談事業など、乳幼児親子への支援を行っています。
ティーンズセンター	ティーンズセンターは、中高生世代の居場所を提供している施設です。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。記入例のように、丁目までお答えください。
(記入例：赤羽1丁目、豊島2丁目、田端3丁目、岩淵町など)

丁目

問2 あなたは北区に何年お住まいですか。(1つに○)

1. 1年未満 2. 1年以上3年未満 3. 3年以上5年未満
4. 5年以上10年未満 5. 10年以上15年未満 6. 15年以上20年未満
7. 20年以上

問3 北区にお住まいの理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 生まれたときから北区に居住し続けている 2. 職場に行きやすい(通勤に便利)
3. 親・親せきが近くにいる(同居を含む) 4. 住宅価格や家賃が手頃である
5. 医療や福祉が充実している 6. 保育・子育て支援が充実している
7. 教育環境がよい 8. 自然環境がよい
9. まちのイメージがよい 10. その他 ()

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問4 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。()内に数字をご記入ください。

平成()年()月生まれ

問5 宛名のお子さんの学校の種類は次のどれですか。(1つに○)

1. 北区立小学校 2. 北区立以外の公立小学校 3. 私立小学校

問6 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。また、生年月月をご記入ください。

きょうだい数()人

きょうだいの生年月

- 平成()年()月生まれ 平成()年()月生まれ
平成()年()月生まれ 平成()年()月生まれ
平成()年()月生まれ 平成()年()月生まれ

問7 あなたご自身も含めた世帯の人数をお答えください。 []内に数字でご記入ください。

[]人

問8 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問9 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問10 宛名のお子さんの子育てを主にやっているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問11 日頃、宛名のお子さんをもてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをもてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをもてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問12 子育てに関して悩んでいること、または悩むことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの病気 2. 養育・発達が他の子と比べ遅れていると思う
3. 食事や栄養 4. 子どものしつけの方法がよくわからない
5. 子どもとの接し方に自信がもてない 6. 子どもとの時間を十分にとれない
7. 子どものおめかけやしかり方がよくわからない 8. いじめに関すること
9. 子どもとの友達つきあいや対人関係 10. 不登校
11. 子どもの学力の遅れ 12. 子どもの教育・塾、進路
13. 仕事や自分のやりたいことが十分できない 14. 子どもに落ち着かない
15. 子どもと話すことや話し相手や相談相手がいらない 16. 子育て・教育費の経済的負担
17. その他 () 18. 特になし

問13 宛名のお子さんの子育てをすすめる上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

1. いる/ある ---▶▶ 【問13-1へ】 2. いない/ない ---▶▶ 【問14へ】

問13-1は、問13で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。

問13-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者 2. 祖父母等の親族
3. 友人や知人 4. 近所の人
5. 児童館(子どもセンター・ティーンズセンター) 6. 子ども家庭支援センター(育ち愛ほっと館)
7. 健康支援課各健康支援センター 8. 保育園の先生
9. 幼稚園・認定こども園の先生 10. 小学校の先生
11. 民生委員・児童委員 12. かかりつけの医師
13. インターネットの相談サイト 14. 教育総合相談センター
15. その他 ()

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 14 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は(2)をご記入ください】 (1つに○)

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6. これまで就労したことがない
- 【(1) →①へ】
- 【(2) へ】

(1) →①、②は、問 14 (1) で「1」から「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

(1) →① 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。() 内に数字をご記入ください。

1週当たり()日 1日当たり()時間

(1) →② 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。() 内に数字をご記入ください。

家を出る時刻()時 帰宅時刻()時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 (1つに○)

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・介護休業中ではない
 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・介護休業中である
 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・介護休業中ではない
 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・介護休業中である
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6. これまで就労したことがない
- 【(2) →①へ】

(2) →①、②は、問 14 (2) で「1」から「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

(2) →① 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。() 内に数字をご記入ください。

1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) →② 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。() 内に数字をご記入ください。

家を出る時刻()時 帰宅時刻()時

問 15 は、問 14 の(1)または(2)で「3」「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。それ以外の方は、問 16 へお進みください。

問 15 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに○)

(1) 母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 16 は、問 14 の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。それ以外の方は、問 17 へお進みください。

問 16 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する() 内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事・病氣療養などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったら就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
2. パートタイム、アルバイト等（「1」以外）
→1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親

1. 子育てや家事・病氣療養などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったら就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
2. パートタイム、アルバイト等（「1」以外）
→1週当たり()日 1日当たり()時間

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 17 この1年間に、宛名のお子さんが病气やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つに○)

1. あった ---▶【問 17-1 へ】 2. なかった ---▶【問 18 へ】

問 17-1 は、問 17 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 17-1 宛名のお子さんが病气やケガで学校を休んだ際に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数(おおよそ)も()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

対処方法	日数(年間)
1. 母親が休んで子どもを見た	()日
2. 父親が休んで子どもを見た	()日
3. 母親または父親のうち就労していない方が子どもを見た	()日
4. (同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった	()日
5. 仕方がなく子どもだけで留守番をさせた	()日
6. その他()	()日

【問 18 へ】

【問 17-2 へ】

問 17-2 は、問 17-1 で「4」から「6」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 17-2 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看みたい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「4」から「6」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ ()日 ---▶【問 18 へ】
2. 休んで看ることは不可能 ---▶【問 17-3 へ】

問 17-3 は、問 17-2 で「2. 休んで看ることは不可能」に○をつけた方にうかがいます。

問 17-3 休んで看ることは不可能と思う理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休假日数が足りないので休めない
4. その他()

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 18 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も()内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数(年間)
1. ファミリー・サポート・センター事業 (地域住民が子どもの送り迎えなどをサポートする事業)	()日
2. 短期入所生活援助事業(ショートステイ) (児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業)	()日
3. 夜間看護等事業；トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業)	()日
4. その他()	()日
5. 利用していない -----▶【問 18-1 へ】	

問 18-1 は、問 18 で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。それ以外の方は、問 19 へお進みください。

問 18-1 現在利用していない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他()

問 19 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がありますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を()内に数字でご記入ください。)。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用意向・目的		日数(年間)
1. 利用したい ---▶【問 19-1 へ】		計()日
1. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)	()日	
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	()日	
3. 不定期の就労	()日	
4. その他()	()日	
2. 利用する必要はない ---▶【問 20 へ】		

問 19-1 は、問 19 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-1 問 19 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 施設で子どもを保育する事業
2. 地域住民が子育て家庭の近くの近くで保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター事業等)
3. その他 ()

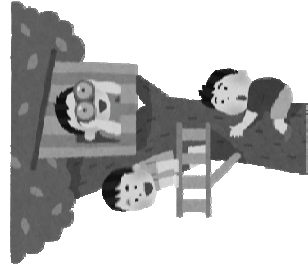
問 20 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。

	対処方法	泊数(年間)
1. あった	1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	()泊
	2. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業)	()泊
	3. 夜間養護等事業(トワイライトステイ)を利用した (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業)	()泊
	4. 仕方なく子どもを同行させた	()泊
	5. 仕方なく子どもだけで留守番させた	()泊
2. なかった	6. その他 ()	()泊

問 20-1 は、問 20 で「1. あった 1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 20-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

1. 非常に困難
2. どちらかという困難
3. 特に困難ではない



放課後の過ごし方についてうかがいます。※表紙裏に用語の説明があります。

調査票内の事業名の表記について

- ①「放課後子ども教室」とは、わくわく☆ひろば(放課後子ども総合プラン)の「放課後子ども教室(一般登録)」のことを示します。
- ②「学童クラブ」とは、わくわく☆ひろば(放課後子ども総合プラン)の「学童クラブ(学童クラブ登録)」のことを示します。

問 21 宛名のお子さんは、平日の放課後や、学校が休みの土曜日や日曜日・祝日を、どこでどのように過ごしていますか。曜日別に、下の枠内から主なものを3つまで選んで番号を()内にご記入ください。

平日の放課後() () () () () () () () () () () () () () () () ()

1. 自宅で家族と過ごす
2. 友達や兄弟姉妹と公園などで遊ぶ
3. 友達や兄弟姉妹と家の中で遊ぶ
4. 小学校で遊ぶ(校庭開放)
5. 同居していない親族や知人宅で過ごす
6. 放課後子ども教室で過ごす
7. 学童クラブに参加する
8. 学習塾や習い事に行く(民間学童含む)
9. スポーツクラブに参加する
10. 図書館、児童館(子どもセンター・ティーンズセンター)、文化センター等の公共施設に行く
11. 家族でレジャーや買い物に行く
12. 自宅でひとりで過ごす
13. 学校の部活動に参加する
14. 放課後等ティサービスで過ごす
15. その他 ()

問 22 現在、宛名のお子さんは、平日の放課後に学童クラブを利用していますか。(1つに○)

1. 利用している --->【問 22-1 へ】 2. 利用していない --->【問 22-2 へ】

問 22-1 は、問 22 で「1. 利用している」と回答した方におたずねします。

問 22-1 学童クラブの利用日数はどれくらいですか。また、利用している理由についてお答えください。(1つに○)

- 週()日くらい
1. 1. ある
 2. 2. ない
- うち土曜日の特別利用
- お子さんの子育てを主にしている方が
1. 1. 現在就労している
 2. 2. 就労予定がある・求職中である
 3. 3. 家族・親族などを介護しなければならぬ
 4. 4. 病気や障害がある
 5. 5. 学生である
 6. 6. その他 ()

--->【問 23 へ】

問 22-2、問 22-3は、問 22 で「2. 利用していない」と回答した方におたずねします。

問 22-2 利用していない理由をお答えください。(1つに○)

お子さんの子育てを主にしている方が

1. 現在就労していない
2. 親せき・親類に預けている
3. 就労しているが、学童クラブを知らなかった
4. 就労しているが、短時間の就労等で学童クラブの利用条件に当てはまらない
5. 就労しているが、近くに学童クラブがない
6. 就労しているが、学童クラブに空きがない
7. 就労しているが、学童クラブの開所時間が短い
8. 就労しているが、利用料がかかる
9. 就労しているが、放課後子ども教室で定めている
10. 就労しているが、子どもは放課後習い事をしている
11. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思う
12. 就労しているが、他の施設に預けている
13. 就労しているが、学童クラブの質に不安がある
14. その他 ()

問 22-3 今後、学童クラブを利用したいとお考えですか。(1つに○)

1. 利用したい---->【問 22-4へ】
2. 今後も利用しない---->【問 23へ】

問 22-4は、問 22-3で「1. 利用したい」と回答した方におたずねします。

問 22-4 利用したい日数は何日くらいですか。また、利用したい理由についてお答えください。

(1つに○)

- 週 () 日くらい
- うち土曜日の利用 1. ある 2. ない
- うち日曜日の利用 1. ある 2. ない

お子さんの子育てを主にしている方が

1. 現在就労している
2. 就労予定がある・求職中である
3. そのうち就労したいと考えている
4. 家族・親族などを介護しなければならぬ
5. 病気や障害がある
6. 学生である・就労したい
7. 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい
8. その他 ()

問 23 北区では29校で「わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）」を実施しています。あなたは、この「わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）」をご存知ですか。(1つに○)

1. 知っている
2. 名前を聞いたことがある
3. 知らない

問 24 宛名のお子さんが区立小学校に通っている方におうかがいします。宛名のお子さんが通学する小学校で「わくわく☆ひろば（放課後子ども総合プラン）」は始まっていますか。(1つに○)

1. 始まっている---->【問 24-1へ】
2. 始まっているが、短時間の就労等で学童クラブの利用条件に当てはまらない---->【問 24-3へ】
3. わからない---->【問 25へ】

問 24-1は、問 24 で「1. 始まっている」と回答した方におたずねします。

問 24-1 現在、宛名のお子さんは、放課後子ども教室、または、学童クラブを利用していますか。(1つに○)

1. 放課後子ども教室を利用している---->【問 24-2へ】
2. 学童クラブを利用している---->【問 25へ】
3. 利用していない---->【問 25へ】

問 24-2は、問 24-1で「1. 放課後子ども教室を利用している」と回答した方におたずねします。それ以外の方は、問 25へお進みください。

問 24-2 放課後子ども教室の利用日数はどれくらいですか。また、利用している理由についてお答えください。(1つに○)

- 週 () 日くらい
- うち土曜日の利用 1. ある 2. ない

お子さんの子育てを主にしている方が

1. 現在就労している
2. 就労予定がある・求職中である
3. そのうち就労したいと考えている
4. 家族・親族などを介護しなければならぬ
5. 病気や障害がある
6. 学生である・就労したい
7. 就労していないが、子どもの教育などのため
8. その他 ()

---->【問 25へ】

問 24-3は、問 24 で「2. 始まっている」と回答した方におたずねします。

問 24-3 宛名のお子さんが通学する小学校で放課後子ども教室が始まった場合、利用したいですか。(1つに○)

1. 利用したい---->【問 24-4へ】
2. 利用したくない---->【問 25へ】

問 24-4は、問 24-3で「1. 利用したい」と回答した方におたずねします。

問 24-4 利用したい日数は何日くらいですか。また、利用したい理由についてお答えください。
(1つに○)

週()日くらい	1. ある	2. ない
→うち土曜日の利用		

お子さんの子育てを主にしている方が

1. 現在就労している
2. 就労予定がある・求職中である
3. そのうち就労したいと考えている
4. 家族・親族などを介護しなければならぬ
5. 病気や障害がある
6. 学生である・就学したい
7. 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい
8. その他 ()

問 25 宛名のお子さんの、小学4年生～6年生の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。当てはまる番号1つに○をつけ、学童クラブを選んだ場合は何年生まで利用したいか() 内に数字をご記入ください。

1. 学童クラブを利用したい () 年生まで利用したい
2. 放課後子ども教室を利用したい
3. クラブ活動や習い事をさせたい
4. 利用を希望するサービスはない
5. その他 ()

子育て全般についてうかがいます。

問 26 今後、北区で子育てをしたいと思えますか。(1つに○)

1. ずっと北区で子育てをしたい
2. 当分の間は北区で子育てをしたい
3. できれば北区以外の区市町村で子育てをしたい
4. 近いうちに転出するつもりである
5. その他 ()

問 27 あなたは、子育てが楽しいですか。(1つに○)

1. とても楽しい
2. つらいこともあるが楽しいことが多い
3. 楽しいこともあるがつらいことが多い
4. とてもつらい

問 28 宛名のお子さんとかかわかる時間(会話、食事、一緒にテレビを見る、一緒に遊ぶ、風呂に入る、身の回りの世話、勉強をみるなど)はだいたいどのくらいありますか。(父親、母親とも平日と休日に分けてそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。)

(1) 母親

平日(1つに○)	休日(1つに○)
1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30分くらい	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	3. 1時間くらい
4. 2時間くらい	4. 2時間くらい
5. 3時間くらい	5. 3時間くらい
6. 4時間以上	6. 4時間以上

(2) 父親

平日(1つに○)	休日(1つに○)
1. ほとんどない	1. ほとんどない
2. 30分くらい	2. 30分くらい
3. 1時間くらい	3. 1時間くらい
4. 2時間くらい	4. 2時間くらい
5. 3時間くらい	5. 3時間くらい
6. 4時間以上	6. 4時間以上

問 29 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。(1つに○)

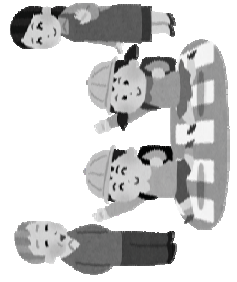
1. 子ども預けることができるくらいの仲間がいる
2. 話をする仲間がいる
3. いない

問 30 子育てに関する情報は、どこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 親族(親・兄弟姉妹など)
2. 近所の人、知人、友人
3. 子育てサークルの仲間
4. 区役所の窓口
5. 保育園、幼稚園、認定こども園、学校
6. 子ども家庭支援センター(育ち愛ほっと館)
7. 健康推進課各健康支援センター
8. 教育総合相談センター
9. 児童館(子どもセンター・ティーンズセンター)
10. 北区ニュース(広報誌)
11. テレビ、ラジオ、新聞
12. 市販の子育て情報誌、育児書
13. インターネット
14. 北区子育て応援ガイド「きたハビモバイル」
15. 子育て支援メール
16. その他()
17. 情報の入手手段がわからない

問 31 子育てををする人にとって、地域の支えは重要だと思いますか。(1つに○)

1. とても重要だと思う
2. やや重要だと思う
3. どちらとも言えない
4. あまり重要ではないと思う
5. まったく重要ではないと思う
6. わからない



問 32 安心して子育てをすすめるためには、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる
2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす
3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる
4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる
5. 子どもと親と一緒にできる活動を増やす
6. 地域の大人達が連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる
7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする
8. その他 ()
9. 特に必要ない

問 33 子どもの遊ぶ環境をよくするために、どうすればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 個性を尊重した、ゆとりある教育の推進
2. 身近に魅力ある遊び場の整備
3. 自然を体験する事業の充実
4. 仕事中心から家庭重視の意識啓発
5. 広域的な遊び場の整備充実
6. 既存施設を活用した遊び場づくり
7. 情報や助言が得られる体制づくり
8. 啓発キャンペーンやイベントの実施
9. 遊び場の保全・衛生管理体制の整備
10. 遊びのボランティアの養成
11. さまざまな生活体験の場づくり
12. 遊びの環境づくり推進体制の整備
13. 児童健全育成団体の指導者育成
14. その他 ()

問 34 お子さんに今後、どのような体験をさせたいとお考えですか。(3つまでに○)

1. 地域でのスポーツ活動に参加させたい
2. 文化や芸術に親しませたい
3. 仲間や友人と交流する機会を持たせたい
4. 高齢者や障害者と交流させたい
5. 郷土の歴史や芸能にふれる機会を持たせたい
6. 外国人と交流させたい
7. 自然と接する機会を持たせたい
8. ボランティア活動に参加させたい
9. その他 ()

問 35 子どもの安全を守るため、特に重要と思われることは次のうちどれですか。(3つまでに○)

1. 地域の交通安全活動の充実・強化
2. 歩行者や自転車のための交通安全施設(ガードレール等)の整備
3. 地域ぐるみのパトロールなど子どもを犯罪等から守るための取り組み
4. 犯罪にあいそうになった時の対応についての教育
5. 不審者や侵入防止など、学校の安全対策
6. 遊学路や子どもの遊び場(公園等)の安全対策(防犯灯や防犯カメラの整備による暗がりや死角の解消等)
7. 公園の遊具の安全性の確保
8. その他 ()

問 36 宛名のお子さんが、犯罪の被害を受けたことはありませんか。(1つに○)

1. ある
2. 受けそうになったことがある
3. ない

問 37 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることはどのようなことですか。(3つまでに○)

1. 出産や子育てのしやすい就労条件を促進する
2. 出産や子育てについて気軽に相談できるようにする
3. 妊娠婦や乳幼児の保健指導等を充実する
4. 親の就労形態や通勤時間に合わせた保育を進める
5. 保育園や幼稚園などの費用負担を軽減する
6. 保育園や幼稚園に入りやすくする
7. 子どもの個性を尊重した、ゆとりある教育を進める
8. 児童館(子どもセンター・ティーンズセンター)や身近な公園など、子どもの安全な遊び場を確保する
9. 子ども会など地域の健全育成活動を進める
10. 子育てを助け合うコミュニティづくりを進める
11. 自然環境を保護し、子どもが自然とふれあう体験の機会を増やす
12. 妊婦や子ども連れでも安心して自由に活動できるまちづくりを進める
13. 質の高い住まいづくりや住環境の整備を進める
14. 男性と女性と一緒に家事育児に参加していくという考え方を広める
15. その他 ()

問 38 あなたの家庭では、宛名のお子さんに対して次のような接し方をすることがありますか。(①～⑧ごとにそれぞれ1つに○)

	よくある	たまにある	したじじがある	全くない
① 子どもを加減せず感情まかせにたたく	1	2	3	4
② 子どもが傷つくような言葉、存在を否定するような言葉を使う	1	2	3	4
③ 子どもの言葉を無視し続ける	1	2	3	4
④ 子どもを突き飛ばしたり、投げたりする	1	2	3	4
⑤ 子どもに物を投げつける	1	2	3	4
⑥ 子どもに食事を与えない	1	2	3	4
⑦ 子どもを入浴させないなど不潔にさせる	1	2	3	4
⑧ 子どもを屋外や車の中に長時間放置する	1	2	3	4

問 39 世帯の年収は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

1. 200万円未満
2. 200万円以上～300万円未満
3. 300万円以上～400万円未満
4. 400万円以上～500万円未満
5. 500万円以上～600万円未満
6. 600万円以上～700万円未満
7. 700万円以上～800万円未満
8. 800万円以上～900万円未満
9. 900万円以上～1,000万円未満
10. 1,000万円以上

問 40 北区における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。(1つに○)

満足度が低い ←	1	2	3	4	5	→ 満足度が高い
----------	---	---	---	---	---	----------

問 40-1 は、問 40 で「4」「5」と回答した方にうかがいます。

問 40-1 満足度が高いと思った理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 住環境がよい
2. 自然環境がよい
3. 交通機関が便利
4. 保育園などに入りやすい
5. 幼稚園などに入りやすい
6. 保育サービスが充実している
7. 公園や児童館(子どもセンター)など子どもの遊び場が多い
8. 近所づきあいや地域活動が盛ん
9. 地域の子育てに関する情報が得やすい
10. 子育てに関する情報が得やすい
11. 事故や犯罪が少なく安全
12. 学校教育が充実している
13. 放課後対策が充実している
14. 医療機関が充実している
15. その他 ()

問 40-2 は、問 40 で「1」「2」と回答した方にうかがいます。

問 40-2 満足度が低いと思った理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 住環境がよくない
2. 自然環境がよくない
3. 交通機関が不便
4. 保育園に入りにくい
5. 幼稚園に入りにくい
6. 保育サービスが充実していない
7. 公園や児童館(子どもセンター・ティーンズセンター)など子どもの遊び場が少ない
8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない
9. 地域の子育てに関する情報が得にくい
10. 子育てに関する情報が得にくい
11. 事故や犯罪が多く危険
12. 学校教育が充実していない
13. 放課後対策が充実していない
14. 医療機関が充実していない
15. その他 ()

問 41 北区における子育て環境や支援は「北区に住み続けたい」もしくは「新たに北区に住みたい」という理由になると思いますか。(1つに○)

1. なると思う	2. ならないと思う	3. わからない
----------	------------	----------

問 42 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手は不要)に入れて、10月31日(水)までにお近くのポストに投函してください。

